

ひたちなか市立那珂湊第一小学校 学校長：一家 宏史

【実施日時】	平成21年2月12日(木) 午前9:30~午後1:30
【参加者と人数】	第4学年82名
【コーディネーター】	大谷 美佐子
【講師】	任 麗莉(中国) ジョンミン(韓国) レ・カオ・フン(ベトナム) クウ・ブーン・リン(マレーシア)
【活動内容】	<p>開会セレモニー・児童による那珂湊の歴史・文化・生活の紹介/講師の先生の自己紹介と国旗についての説明/各国の ×クイズ/ 交流教室・各国の生活や文化, 学校の様子などについて学ぶ。 給食交流/講師の先生と一緒に会食。 閉会セレモニー/学習を終えての感想発表(児童)/講師の先生方からの感想(各国ごと)/感謝の言葉(児童代表)</p>
【参加者の感想】	<ul style="list-style-type: none"> ・中国は元というお金を使っていることや, 朝食はみんな外にある屋台などでお金を出して食べていることがわかりました。朝, 家では食べないことにびっくりです。 ・韓国語について教えてもらい, 「なかみなと」と書けたことがうれしかったです。また, 男子は2年間兵隊の義務があることを知り, 日本との違いを感じました。 ・ベトナムの学校は午前と午後に分けられていること, 給食は食堂で食べ物を選ぶこと, 進級テストがあって合格しないと次の学年に進めないなど, 日本との違いがわかりました。 ・マレーシアは三つの民族が集まっていて, マレー系, インド系, 中国系ごとに学校で学ぶ言葉が違うことや, お祭りの日も違うことがわかりました。
【担当者の感想】	<p>自分たちの住んでいる地域を紹介しよう, その国の言葉・文化・生活について調べようという二つのテーマを決めて学習してきました。調べることで色々な疑問や知りたいことがみつきり, 当日をとっても楽しみにしていました。近隣の国でも着る服や生活習慣が違うこと, 同じお米でも自分たちが食べているお米とは違う種類であることなどさまざまな違いを知ることができました。ゲームをしたり, 民族衣装を着たり, コインなどの実物に触れたり子ども達にとって貴重な体験ができました。また, 国旗の意味を教えて頂く中で母国を愛する気持ちと誇りを感じることができ, 世界について考える第一歩となりました。</p>

